

生徒氏名	G (男・女)	生年月日	年 月 日
学年・学級	3学年 学級	指導期間	年 月 ~ 年 月
実 態		実態のまとめ	
者 本 の 人 願 ・ い 保 護	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちとゲームをして遊べるようになりたい。 ・メモを見て簡単な買い物が一人でできるようになってほしい。 ・生活の中で多くのことを経験し自信を深めてほしい。 ・できることを増やし日常生活に役立たせてほしい。 	<p>生活面では身辺自立がほぼできており、日常生活の一通りのことはできる。日常生活の範囲内の指示はよく理解でき、係活動や作業は、仕事の内容がわかれば自分の役割を自覚して確実に行おうとする。</p> <p>対人関係面も良好で、誰とでも積極的にかかわろうとする。発音が不明瞭なため、言語のみのコミュニケーションは難しい。</p> <p>学習面は基礎的なことが日常生活に生かされていなくてあるところがある。苦手意識のあるものは、自分から取り組もうとすることは少ない。</p>	
諸 教 機 育 関 歴 ・ 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年4月～ 年3月 幼児教室に在園 ・ 市立 小学校 特別支援学級在籍 ・ 歯科(口腔ケア)、 病院(心臓)へ定期的に通院 ・ 2年次 デイケアセンターへ通所体験 ・ 年 月 園にて産業現場等における実習 ・ 年 月 商店にて産業現場等における実習 		
諸 検 査 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ S - M 社会生活能力検査 ・ WISC - 		
生 活 面	<ul style="list-style-type: none"> ・身辺自立はほぼできているが、着替えや身だしなみ等にやや無頓着な面がある。 ・係の仕事に積極的に取り組む。決まった仕事は、忘れずに行うことができる。 		
対 人 関 係	<ul style="list-style-type: none"> ・本人がはっきり話そうと意識しないと発音が不明瞭になるが、身振りを交えて積極的にコミュニケーションをとろうとする。 ・相手の気持ちを察して、励ましたり慰めたりする優しさが見られる。 		
学 習 面	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心がある内容には積極的に取り組む。 ・ひらがなの読み書きはできるが、漢字は形を正確に捉えることが苦手である。 ・繰り上がりが1回の加法、一位数の減法ができる。 ・金銭については10円、100円単位であれば金種を選ぶことができる。 	<p>指導の方針</p> <p>日常の身辺面のことや、指示されたことをきちんと行おうと努力しているので、その成果や態度を十分に認め自信をつけていく。</p> <p>学習の基礎的事項については、見てわかる手立てなどの工夫によって、理解を確実にし、生活の場で定着を図る。</p>	

個別指導計画

	長期目標
生 活 面	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭生活に必要な知識や技能を身に付け、手伝いなどに生かすことができる。 ・身だしなみや衛生面に、自分から気を付けることができる。 ・次の状況を考えて必要なことを準備することができる。 ・自分の役割を自覚して責任を果たすことができる。
関 対 係 人	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても、丁寧な気持ちの良い挨拶ができる。 ・意識してゆっくりはっきりと話すことができる。
学 習 面	<ul style="list-style-type: none"> ・身近に目にすることの多い漢字を読むことができる。 ・お金の種類がわかり、一人で買い物ができる。 ・時計の時刻を1分刻みで読むことができる。

	短期目標	指導内容・方法・手立て	評 価
日常生活の指導	<ul style="list-style-type: none"> ・体操服のすそを、ズボンの中に入れて身支度を整えることができる。 ・場に応じた挨拶を積極的にすることができる。 ・日直の司会を、はっきりとした発音で行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体操服に着替えた後、「身だしなみは？」と声かけをし、自分でチェックできるようにする。 ・交流学級に行って給食を食べる際、「こんにちは。」と挨拶して入るようにする。全体の場で挨拶できた場合は、称賛し自信を高める。 ・話すことをカードにしておき、安心して読むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が声かけをしなくても、友だち同士でチェックできるようになった。 ・大きな声で、挨拶をすることができた。 ・ゆっくり、はっきりとした発音を意識して読むことができてきた。

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・曜日や、身体部位等のうち小学校低学年相当の漢字を読むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字の意味を表した絵カードと漢字カードで神経衰弱をしたり漢字を使ったすごろく等をしたりしながら読み方と意味と字形を結びつけていく。 ・覚えた漢字をプリントにして渡し、家庭でも定着を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最初は似た意味の漢字で戸惑っていたが、自信を持って読むことができてきた。 <p>(口、目、手、田、山、耳、川、木)</p>
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・500円玉を使って、百円の金額を表すことができる。 ・時計の時刻を10分刻みで読むことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・500円玉が100円玉5つと取り替えられることから、500円玉の入った金額の読みを練習する。 ・模型の時計の針を動かしながら、10とびで分を読む練習をする。 ・時刻を読むことに興味を持てるよう、授業が始まる時、クラス全員で時計の時刻を読む機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・500円玉を見て、500円ということがわかるようになった。500、600と500から始めて金額を読むことは難しかった。 ・友達と声をそろえて10とびの数を唱えることができた。
生活単元	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なおかずの作り方を覚え、自分で作ることができる。(目玉焼き) 	<ul style="list-style-type: none"> ・手順をデジカメで撮影して掲示しておく。 ・卵がきれいに割れるように、最初はいっしょに手を添えて割る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で卵を上手に割って、目玉焼きを作ることができるようになった。

作業学習	<ul style="list-style-type: none"> ・直線縫いで、そうきんを一人で縫うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・布の上に線を引き、それに沿って、ミシンを使って作業を行う。 ・ゆっくりかけられるよう、ミシンのスピードを調整しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゆっくりだが、まっすぐにミシンをかけることができてきた。
------	--	---	---